

国土数值情報（市区町村役場）

製品仕様書

第 1.0 版

---

平成 27 年 3 月

国土交通省国土政策局

---

【改訂履歴】

版	更新日	改訂内容
第 1.0 版	2014 年 3 月	初版

# 目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	2
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	4
3.1 製品仕様識別.....	4
4 データ内容および構造.....	5
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	5
4.2 空間スキーマプロファイル.....	9
4.3 時間スキーマプロファイル.....	9
5 参照系.....	10
5.1 座標参照系.....	10
5.2 時間参照系.....	10
6 データ品質.....	11
6.1 品質要求及び評価手順.....	11
7 データ製品配布.....	13
7.1 配布書式情報.....	13
7.2 配布媒体情報.....	13
8 メタデータ.....	14
付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	1
付属資料-2 符号化仕様.....	2

## 1 概覧

---

### 1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：  
国土数値情報（市区町村役場）製品仕様書 第 1.0 版
- 日付：2015 年 3 月 2 日
- 作成者：国土交通省 国土政策局 国土情報課
- 言語：日本語
- 分野：施設
- 文書書式：PDF

### 1.2 目的

本製品仕様書は、地理情報標準及び地理情報標準プロファイル（JPGIS）第 2.1 版に可能な限り準拠した国土数値情報データの構築を目的とする。

本製品仕様書に基づく国土数値情報データは、国土形成計画の策定を支援することを目的とする。

### 1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲  
日本全国
- 時間範囲  
2014 年 8 月 31 日時点

## 1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 平成 21 年 5 月  
URL <http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis-downloads.html>

## 1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版「附属書 5 (規定) 定義」  
URL <http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis-downloads.html>
- 国土政策局 GIS 関連サイト 用語集  
URL <http://www.gis.go.jp/glossary/index.html>

## 1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS            Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP             Japan Metadata Profile
- UML            Unified Modeling Language

## 1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <http://niftp.mlit.go.jp/ksj/>

## 2 適用範囲

---

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

### 2.1 適用範囲識別

国土数値情報（市区町村役場）製品仕様書第 1.0 版適用範囲

### 2.2 階層レベル

データ集合

### 3 データ製品識別

---

#### 3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（市区町村役場）データ

■ 日付

2015年3月2日

■ 問合せ先

国土情報提供サイト運営事務局

<http://nlftp.mlit.go.jp/inquiry.html>

■ 地理記述

全国

## 4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図及び定義文書を記す。

### 4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

#### 4.1.1 国土数値情報パッケージ

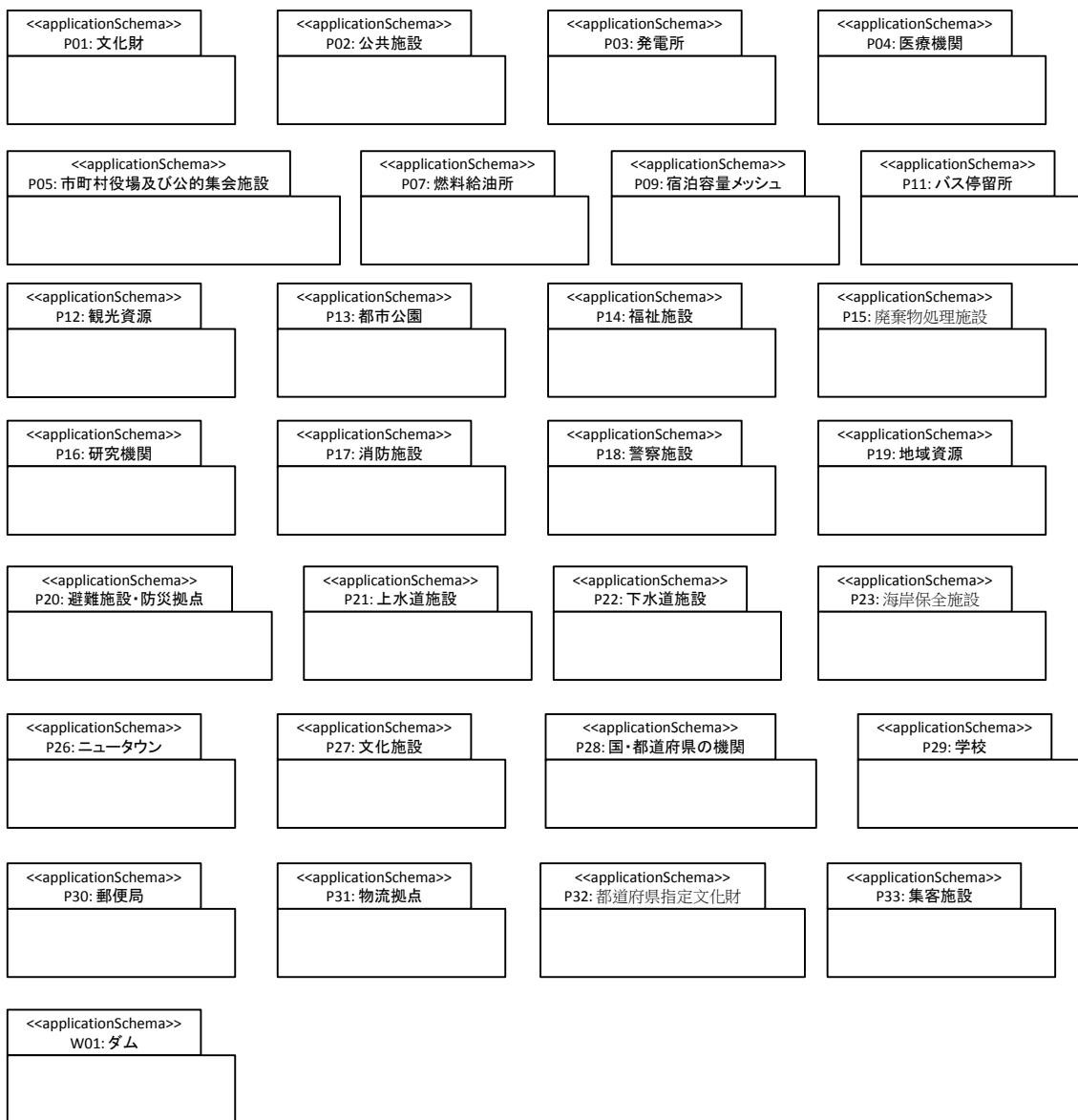
このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。





## 4.1.2 施設パッケージ

このパッケージは、施設に関するパッケージをまとめたものである。

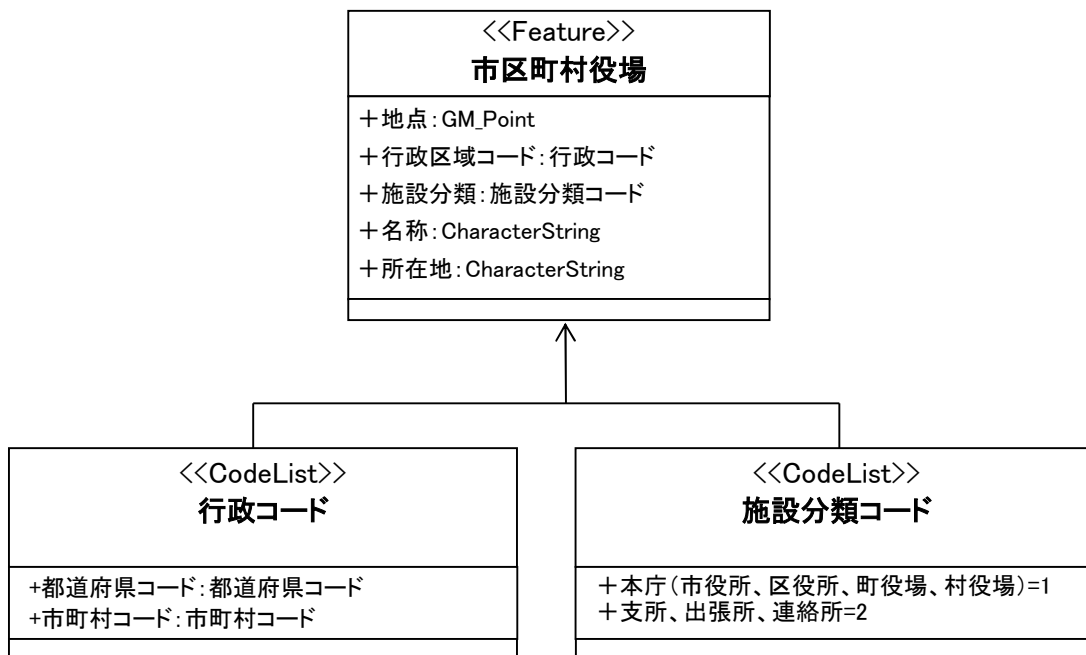


### 4.1.3 国土数値情報データ集合パッケージ

---

このパッケージは，市区町村役場に関する内容をまとめたものである。

#### 4.1.3.1 応用スキーマクラス図



#### 4.1.3.2 応用スキーマ文書

##### 国土数値情報データ集合

市区町村役場は、国土数値情報（市町村役場等及び公的集会施設）のうち施設分類コード1、2について市区町村役場の本庁、及び支所等を整備したものとする。

上位クラス：国土数値情報地物

---

抽象/具象区分：具象

---

属性

---

##### 行政コード[1..n]：行政コード

都道府県コードと市区町村コードからなる、行政区を特定するためのコード。

JSI規格（JIS X 0401, JIS X 0402）に準拠する。

##### ■定義域

JIS規格が定める5ケタのコード値。

##### 施設分類コード[1or2]

対象施設を分類知るコード。

1、本庁（市役所、区役所、町役場、村役場）

2、支所、出張所、連絡所

##### ■定義域

国土数値情報（市町村役場等及び公的集会施設）のうち施設分類コード1、2。

##### 名称：CharacterString

施設名称。

##### ■定義域

施設名称。

##### 所在地[1..n]：CharacterString

施設の所在地住所。

##### ■定義域

2014年8月時点の住所。

#### 4.1.4 共通パッケージ

---

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめたものである。

コードリスト等については、本製品仕様書「1.7 参考資料」の参照先を参照。

### 4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 空間スキーマ」を採用する。

### 4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の時間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 時間スキーマ」を採用する。

## 5 参照系

---

### 5.1 座標参照系

参照系識別子 : JGD2000/(B,L)

### 5.2 時間参照系

時間系識別子 : GC/JST

## 6 データ品質

### 6.1 品質要求及び評価手順

データ品質要素・副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応関係がとれないデータが存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査
適合品質水準	過剰データ数 0 個

データ品質要素・副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に原典資料と対応するデータが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査
適合品質水準	データの漏れの数 0 個

データ品質要素・副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML パーサによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML バリデータによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>地物属性インスタンスの値が、応用スキーマが規定する定義域の範囲外にある場合にエラーとしてその個数を数え、その割合を計算する。以下の場合にエラーとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空間属性及び時間属性が、適用範囲内に含まれない場合。</li> <li>・コードリストで表される主題属性の値が、定義されたコードリストの値に含まれない場合。</li> </ul> <p>誤率 (%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100</p>
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物と数値地図 25000（地図画像）および基盤地図情報（縮尺レベル 25000,2500）を重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	実寸 25m 以内

データ品質要素・副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	<p>地物属性の名称、所在地を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物の割合を算出する。</p> <p>誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100</p>
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	誤率 0%

## 7 データ製品配布

---

### 7.1 配布書式情報

#### ■ 書式名称

JPGIS 第 2.1 版附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

#### ■ 符合化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 2.1 版附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

[http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO\\_19136\\_Schemas/](http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/)

国土数値情報 (観光資源) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XMLSchema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

#### ■ 文字集合

UTF-8

#### ■ 言語

日本語

### 7.2 配布媒体情報

#### ■ 単位

全国

#### ■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>



## 8 メタデータ

---

本製品仕様書のメタデータは、**JMP2.0**を採用する。

国土数值情報（市区町村役場）製品仕様書 第 1.0 版

---

付属資料

## 付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名(属性・関連役割のみ)
施設				
P34:市区町村役場パッケージ				
市区町村役場			LocalGovernmentOfficeAndPublicMeeting Facility	LocalGovernmentOfficeAndPublicMeeting Facility
地点	GM_Point		position	Position
行政区域コード	行政コード		administrativeAreaCode	AdministrativeAreaCode
施設分類	施設分類コード		publicOfficeClassification	PublicOfficeClassification
名称	CharacterString		publicOfficeName	Public Office Name
所在地	CharacterString		address	Address

## 付属資料-2 符号化仕様

---

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="1.0">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>P34 : 市区町村役場</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<!-- 外部参照 -->
<xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/
gml.xsd"/>
<xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd"/>
<!-- 基底要素 -->
<xsd:element name="Dataset">
<xsd:complexType>
<xsd:complexContent>
<xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
<xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
<xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
<xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
</xsd:choice>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
</xsd:element>
<!-- 要素定義 -->
<xsd:element name="LocalGovernmentOfficeAndPublicMeetingFacility_Point" type="ksj:
LocalGovernmentOfficeAndPublicMeetingFacility_PointType" substitutionGroup="ksj:
LocalGovernmentOfficeAndPublicMeetingFacility"/>
<xsd:complexType name="LocalGovernmentOfficeAndPublicMeetingFacility_PointType">
<xsd:annotation>
```

```

<xsd:documentation>市区町村役場</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
<xsd:extension base="ksj: LocalGovernmentOfficeAndPublicMeetingFacilityType">
<xsd:sequence>
<xsd:element name="position" type="gml:PointPropertyType">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>位置</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="administrativeAreaCode" type="gml:CodeType">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>行政コード</xsd:documentation>
<xsd:appinfo>
<gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultspace>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:elementname="publicOfficeClassification" type="gml:CodeType" axOccurs="unbounded">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>施設分類コード</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name=" publicOfficeName" type="xsd:string">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>名称</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="address" type="xsd:string">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>所在地</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>

```

```

</xsd:complexType>
<xsd:complexType name=" publicOfficeClassification _PointPropertyType">
<xsd:sequence minOccurs="0">
<xsd:element ref="ksj: LocalGovernmentOfficeAndPublicMeetingFacility_Point"/>
</xsd:sequence>
<xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
<xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexTypename="LocalGovernmentOfficeAndPublicMeetingFacility_PointMemberType"
>
<xsd:complexContent>
<xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
<xsd:sequence minOccurs="0">
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="publicOfficeClassification ">
<xsd:annotation>
<xsd:documentation>施設分類コード</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:union memberTypes="ksj: publicOfficeClassification Type ksj: publicOfficeClassification
OtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name=" publicOfficeClassification Type">
<xsd:restriction base="xsd:string">
<xsd:enumeration value="1">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>本庁</gml:description>
</xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="2">
<xsd:annotation>
<xsd:appinfo>
<gml:description>支所、出張所、連絡所</gml:description>

```

```
</xsd:appinfo>  
</xsd:annotation>  
</xsd:enumeration>  
</xsd:restriction>  
</xsd:simpleType>  
</xsd:schema>
```